

令和3年度 大牟田市教育委員会3月定例会会議録

1. 日 時

令和4年3月11日（金）

開会 14時00分 閉会 14時48分

2. 場 所

大牟田市庁舎北別館4階第2会議室

3. 出席者

教育長：谷本 理佐

委 員：山本 和夫、嶋田 桂子、東 秀樹、笹井 葉子

4. 欠席者

なし

5. 出席事務局職員

事務局長 中村 珠美、教育監 平河 良、総務課長 平野 裕二、学校教育課長 竹谷 浩明、
同課主査 原田 賢浩

6. 傍聴人数

0人

7. 開会の宣告等

14時00分、教育長が開会を宣告し、本日の議題について非公開の発議の有無の確認を行った。事務局長から、報告事項2は人事に関する事項であるため、非公開が相当と考えられる旨の報告がなされた。これを受けて、教育長から、報告事項2を非公開とすることの発議がなされた。採決の結果、全員一致で非公開とすることと決定した。

(報告事項)

1 夜間中学に関するアンケート調査結果について【学校教育課】

教育長 夜間中学に関するアンケート調査結果について説明をお願いします。
学校教育課長 夜間中学に関するアンケート調査結果について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明)

- ・ 夜間中学の潜在的入学希望者の把握を行うために9月13日から10月29日まで実施したアンケート調査の結果

教育長 何かご意見・ご質問等はありませんか。
委 員 アンケートの質問3（あなたの職業または関わっている活動を教えてください。）の選択肢に「①学校関係者（小中高教員など）」があり、359人が回答していますが、学校関係者は、夜間中学に関してどのような考えを持っているのでしょうか。
学校教育課長 全ての学校関係者から聞いたものではありませんが、もし夜間中学が設置されれば、ぜひ教員として働きたいという先生が多くいます。そ

これは、不登校の生徒の保護者が、自分も不登校だったため、子どもに勉強を教えることができないというような悩みを抱えておられる実態を、学級担任として、家庭訪問等を通して直接見てきたので、夜間中学ができれば自分も関わりたいという先生方がいますし、夜間中学の必要性を十分に感じているという先生方も多い印象があります。

委員

学校教育課長

アンケートでもそのような声は多かったのでしょうか。

当課にメールをいただいた方の中に、いじめ等を受けて十分に学校に通えずに形式卒業したという30代の方がおられました。その方からは、ぜひ学び直したいと考えていたところ、本市が夜間中学の設置を検討しているということを知り、とてもうれしく思い、もし設置されれば一番に入学したいという声を寄せていただいています。

委員

学校教育課長

質問3に対する回答で、他に特徴のあるものがありましたか。

外国人を雇用している企業等が大牟田には多いのですが、そのような企業の方から、夜間中学の設置を検討している他地域には、何か国語に翻訳したアンケートを作成しているところがあるので、大牟田でもそのようにした方が、アンケートの内容を外国人によりよく伝えることができるのではないかと声をいただきました。

委員

学校教育課長

質問3の回答者の23.0%が「医療、介護施設職員」ですが、外国人の方に日本語を教えるのに苦労されているということを知ります。今後、夜間中学で日本語教育に力を入れるような考えはありますか。

他地域の夜間中学には、日本語を勉強したいと希望する外国人が多いような傾向がありますが、本市では、まずは、学び直したいと考えておられる市内の日本人の方を中心にスタートし、その後は、ニーズがあるようであれば、外国人に対する日本語教育も考えたいと考えています。

委員

学校教育課長

外国人は別枠で考えますか。

他地域では、日本語指導の教員を加配で配置し、母国語で日本語教育を行っている例がありますが、先々、そこまで考えていくかどうかということになるかと思います。

学校教育課主査

夜間中学は、基本的には日本語だけを教えるところではありませんので、第一に、日本の中学校の教育課程を受けてもらうことが必要だと考えています。それに加えて、外国語しか話せない人には、加配教員を配置して対応することになると考えています。

委員

今の夜間中学のシステムでは、中学校のカリキュラムに従って進めていくことが主となるということですが、私のところで運営している施設にカンボジアから10人くらい来ていますが、漢字が読めませんので、元教師の人に日本語教室を開いて教えてもらっています。夜間中学でそのような対応をしていただければ、外国人の方は助かるでしょうし、仲間も増えることで居場所ができるのではないのでしょうか。以前、教育監から、最初は日本の中学校のカリキュラムで教えていく

としても、実態に応じた対応は可能ということを知ったので、期待しています。大牟田はそのような外国の方が多く、今後もさらに増えるように思われます。

委員

3点お尋ねします。1点目は、資料の「(3) 実施方法」について、配布先の中の「児童生徒支援教員」とはどのような人ですか。2点目は、質問3に回答された割合(構成比)が高い職種の団体等が、夜間中学に興味を持っていると考えられるのでしょうか。3点目は、形式卒業した方々にはニーズがあると思いますが、そのような方を追跡調査し、個別にアプローチしていきますか。

学校教育課長

1点目の「児童生徒支援教員」についてですが、不登校の子どもたちなどを家庭訪問し、子どもたちとその保護者の支援や、スクールソーシャルワーカーと連携した支援等を行っています。そのような教員ですので、家庭の実態がより分かりますし、例えば、松原中学校区にはフィリピン等の外国から来た人も多く、週に数回、小浜町の質問教室で学習指導をしたり、クリスマス会などの行事も行ったりしながら、地域の子どもたちと学校をつなぐ活動を行っています。

委員

全ての学校にではなく、学校の状況に応じて配置されているということですね。

学校教育課長

はい。県に配置の要望を行い、小学校にも中学校にも配置されています。

2点目については、医療、介護施設職員の方の割合が高いので、そのように思われます。(外国人の方は)研修等も受けて来られていますので、ある程度日本語が通じる方もいますが、日本の文化に対する戸惑いもあるようです。そのため、学習だけでなく、日本の文化等についても学びたいという方が手を挙げておられるのではないかと思います。また、他地域の夜間中学では、外国人が入学しても、ある程度日本語を話せたり読んだりできるようになると、就労するために学校に来なくなる場合が多いとも聞いています。

あくまで中学校ですから、3年間、教科はもちろんです。日本の文化や道徳などもしっかり理解した上で卒業してほしいと考えていますので、受け入れをする場合は、本人と面談し、学ぶ意思を確認した上で入学を検討していただくよう考えています。

3点目は、教育長も最初からそのような考えです。4月に香川県内で新たに設置される公立の夜間中学では、形式卒業者の受け入れを行いますので、そのような先進的な学校に研修に行き、形式卒業の方のような支援ができるのかを学び、参考にしたいと考えています。

委員

(学び直したいという方の)思いを叶えてあげたいと思いますので、よろしくお願いします。

委員

例えば、中学3年生になってから不登校になり、形式卒業した人は、(1・2年生の課程は修得している人でも、)1年生の内容からやり直

すことになりますか。

学校教育課長 入学希望者の中にはそのような方もいるだろうと思われしますので、
面談の中で希望を聞いた上で柔軟に対応したいと考えています。

教育長 他にありませんか。

無いようでしたら、ご理解いただいたものと考えてよろしいですか。
(了解する旨の声あり)

2 令和4年度教職員の人事について【学校教育課】

《大牟田市教育委員会会議規則第3条ただし書きの規定により非公開》

(審議事項)

議案第13号 大牟田市小中一貫教育基本方針の策定について【学校教育課】

教育長 大牟田市小中一貫教育基本方針の策定について説明をお願いします。

学校教育課長 大牟田市小中一貫教育基本方針の策定について説明します。

(資料に基づき、以下の内容について説明)

- ・ 市立小中学校に、令和5年4月から、順次、原則として併設型の小中一貫教育制度を導入すること等を定めた基本方針を策定したい。なお、11月に実施したパブリックコメントの結果についても併せて説明を行った。

教育長 何かご意見・ご質問等はありませんか。

委員 基本方針案1ページの「はじめに」の下から6行目に「設置者の判断で」とありますが、ここは「設置者（大牟田市）の判断で」等としなくてよいのでしょうか。

教育長 この部分は、文部科学省の資料を踏まえて、小中一貫教育制度の一般論を記述していますので、そのまま大丈夫です。

委員 分かりました。

教育長 他にありませんか。

無いようでしたら、原案のとおり承認してよろしいですか。
(承認する旨の声あり)

それでは承認します。

教育長 その他にご意見、ご質問はありませんか。

無いようでしたら、以上で3月定例会を閉会します。

閉会 14時48分